平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年２月１日

上 場 会 社 名	アルインコ株式会社	上場取引所	東・大
コ ー ド 番 号	5933	URL	http://www.alinco.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)小山　勝弘	
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役管理本部長	(氏名)岸田　英雄	(TEL)06-7636-2222
四半期報告書提出予定日	平成25年２月１日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年３月21日～平成24年12月20日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	26,912	7.8	2,505	25.6	2,658	36.1	1,548	50.8
24年３月期第３四半期	24,976	4.1	1,994	26.4	1,953	27.5	1,026	19.5

（注）　包括利益　25年３月期第３四半期　1,538百万円(49.3%)　24年３月期第３四半期　1,030百万円(― %)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
25年３月期第３四半期	87　09	86　79
24年３月期第３四半期	57　74	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	29,920	14,878	49.6
24年３月期	27,474	13,757	50.1

（参考）　自己資本　25年３月期第３四半期 14,843百万円　24年３月期 13,757百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
24年３月期	―	7　00	―	13　00	20　00
25年３月期	―	11　00	―		
25年３月期(予想)				11　00	22　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年３月21日～平成25年３月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	34,470	5.2	2,670	19.4	2,840	28.2	1,640	38.1	92　23

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　１　社（社名）アルインコ建設機材レンタル（蘇州）有限公司、除外　－　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	19,509,326株	24年３月期	19,509,326株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	1,727,130株	24年３月期	1,727,130株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	17,782,196株	24年３月期３Ｑ	17,782,196株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）セグメント情報等 ……8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間（以下、当第３四半期という。）のわが国経済は、海外経済の減速や円高基調による輸出の減少を主因に平成24年春頃をピークに景気の後退局面にあり、欧米の財政問題などの懸念材料が完全には払拭されていないため、国内景気の先行きについては依然として楽観できない状況にあります。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界におきましては、首都圏を中心とした社会インフラの整備や住宅・マンションのリフォーム需要及び被災地での復旧・復興需要の拡大により建設投資は引き続き緩やかな回復基調を維持しております。

このような状況のなか、当社グループにおいては、第１四半期から建設機材関連事業並びにレンタル関連事業が期初予想を上回って好調に推移したことや、当第３四半期会計期間に電子機器関連事業において防災行政無線の受注による出荷を開始した結果、売上高は前年同期比7.8％増の269億12百万円となりました。

利益面では、売上高が増加した効果により、営業利益は前年同期比25.6％増の25億５百万円、経常利益は前年同期比36.1％増の26億58百万円、四半期純利益は前年同期比50.8％増の15億48百万円となりました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。なお、セグメント区分の売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。

各セグメントの名称	連結売上高		連結営業利益（セグメント利益）	
	金額（百万円）	前年同期比（％）	金額（百万円）	前年同期比（％）
建設機材関連事業	6,826	19.4	669	84.8
レンタル関連事業	10,696	3.7	1,305	39.6
住宅機器関連事業	7,077	2.4	419	△31.9
電子機器関連事業	2,312	13.8	110	37.3
報告セグメント計	26,912	7.8	2,505	25.6

建設機材関連事業

当事業の売上高は前年同期比19.4％増の68億26百万円となりました。都市部での耐震・リフォーム工事などにより期初から仮設機材レンタル会社の購買意欲が高水準で推移したことから、既存の製品や新型システム足場ならびにアルミ作業台の販売が好調に推移しました。

損益面では売上高の増加により、営業利益が前年同期比84.8％増の６億69百万円となりました。

レンタル関連事業

当事業の売上高は前年同期比3.7％増の106億96百万円となりました。首都圏における耐震・リフォーム工事の増加により中高層用レンタル部門の機材稼働率が順調に推移するとともに、低層用レンタル部門では新設住宅着工戸数の伸びによる新築工事の増加に加えてリフォーム工事が堅調に推移しました。

損益面では、選別受注の効果などにより売上総利益率が改善したことから、営業利益は前年同期比39.6％増の13億５百万円となりました。

住宅機器関連事業

当事業の売上高は前年同期比2.4%増の70億77百万円となりました。アルミ製品は天候不順や復興需要の一巡により量販店向けで販売が伸び悩みましたが、従来から注力しておりました金物・工具ルート向けの販売が増加しました。また、フィットネス部門においても家電量販店やホームセンター向けの販売が軟調に推移しました。

損益面では、中国における人件費の上昇などにより海外からの仕入コストが上昇したため、営業利益は前年同期比31.9%減の４億19百万円となりました。

電子機器関連事業

当事業の売上高は前年同期比13.8%増の23億12百万円となりました。期初から平成23年度補正予算を利用した自治体の災害対策向け無線機の導入が堅調に推移したことや、防災行政無線の受注に伴う出荷を開始したことにより売上高が増加しました。

損益面では売上高の増加により、営業利益が前年同期比37.3%増の１億10百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第３四半期連結会計期間末（以下、当第３四半期末という。）の総資産は299億20百万円となり、前連結会計年度末（以下、前期末という。）に比べ24億46百万円増加しました。総資産の内訳は、流動資産が200億53百万円（前期末比17億67百万円増）、固定資産が98億67百万円（前期末比６億78百万円増）であります。流動資産の主な増加要因は、現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加であります。

負債の部は、当第３四半期末残高は150億41百万円となり、前期末に比べ13億25百万円増加しました。その内訳は、流動負債が101億95百万円（前期末比31百万円減）、固定負債が48億46百万円（前期末比13億56百万円増）であります。固定負債の主な増加要因は長期借入金の増加であります。

純資産の部は、四半期純利益15億48百万円、配当実施額４億26百万円などの要因により、当第３四半期末残高は148億78百万円（前期末比11億20百万円増）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年10月19日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において非連結子会社であったアルインコ建設機材レンタル（蘇州）有限公司は、重要性が増したため、第１四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月20日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,705,205	4,147,840
受取手形及び売掛金	8,954,795	9,911,685
商品及び製品	3,730,577	3,754,690
仕掛品	449,491	559,495
原材料	932,787	1,197,515
その他	542,374	515,654
貸倒引当金	△29,658	△33,758
流動資産合計	18,285,574	20,053,124
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産	16,427,942	16,840,217
減価償却累計額	△14,400,227	△14,607,090
レンタル資産（純額）	2,027,715	2,233,127
建物及び構築物	4,960,341	4,989,827
減価償却累計額	△3,277,903	△3,398,864
建物及び構築物（純額）	1,682,437	1,590,962
土地	2,034,303	2,020,635
その他	3,028,150	3,376,142
減価償却累計額	△2,607,147	△2,731,033
減損損失累計額	△56,766	△56,406
その他（純額）	364,236	588,702
有形固定資産合計	6,108,693	6,433,427
無形固定資産	68,278	62,344
投資その他の資産		
投資有価証券	1,532,012	2,162,524
長期貸付金	17,103	11,481
繰延税金資産	110,545	153,982
その他	1,362,383	1,054,179
貸倒引当金	△10,499	△10,619
投資その他の資産合計	3,011,545	3,371,547
固定資産合計	9,188,517	9,867,319
資産合計	27,474,092	29,920,443

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月20日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月20日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,518,395	5,881,893
短期借入金	2,695,040	2,635,974
未払法人税等	824,321	548,352
賞与引当金	470,140	245,901
その他	718,501	883,213
流動負債合計	10,226,399	10,195,335
固定負債		
長期借入金	2,750,015	4,089,356
退職給付引当金	85,021	83,882
役員退職慰労引当金	218,284	212,159
関係会社事業損失引当金	137,210	137,210
その他	299,340	323,814
固定負債合計	3,489,871	4,846,422
負債合計	13,716,271	15,041,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,571,558	5,571,558
資本剰余金	3,306,759	3,306,759
利益剰余金	5,361,299	6,456,526
自己株式	△562,495	△562,495
株主資本合計	13,677,121	14,772,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,124	15,944
繰延ヘッジ損益	68,403	73,954
為替換算調整勘定	△29,647	△18,888
その他の包括利益累計額合計	79,879	71,010
新株予約権	820	820
少数株主持分	―	34,506
純資産合計	13,757,821	14,878,685
負債純資産合計	27,474,092	29,920,443

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年３月21日 至　平成23年12月20日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年12月20日）
売上高	24,976,677	26,912,646
売上原価	17,181,059	18,179,934
売上総利益	7,795,617	8,732,711
販売費及び一般管理費	5,800,669	6,227,438
営業利益	1,994,948	2,505,273
営業外収益		
受取利息	2,465	2,487
受取地代家賃	43,278	44,861
為替差益	－	40,580
作業屑等売却益	91,844	32,752
持分法による投資利益	－	65,002
その他	46,575	53,033
営業外収益合計	184,164	238,716
営業外費用		
支払利息	63,080	50,975
為替差損	122,387	－
持分法による投資損失	5,992	－
その他	33,915	34,843
営業外費用合計	225,376	85,819
経常利益	1,953,736	2,658,171
特別利益		
有形固定資産売却益	443	64
貸倒引当金戻入額	3,351	－
持分変動利益	－	3,570
特別利益合計	3,795	3,635
特別損失		
有形固定資産除売却損	17,326	3,508
無形固定資産除売却損	－	200
投資有価証券評価損	32,861	－
債権放棄損	7,000	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	32,667	－
減損損失	－	13,668
特別損失合計	89,855	17,377
税金等調整前四半期純利益	1,867,676	2,644,429
法人税、住民税及び事業税	777,338	1,028,139
法人税等調整額	63,575	69,211
法人税等合計	840,914	1,097,350
少数株主損益調整前四半期純利益	1,026,761	1,547,078
少数株主損失（△）	－	△1,617
四半期純利益	1,026,761	1,548,696

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年３月21日 至　平成23年12月20日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年12月20日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,026,761	1,547,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,805	△25,391
繰延ヘッジ損益	16,594	5,551
為替換算調整勘定	△20,838	10,759
持分法適用会社に対する持分相当額	278	211
その他の包括利益合計	3,839	△8,869
四半期包括利益	1,030,601	1,538,209
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,030,601	1,540,229
少数株主に係る四半期包括利益	－	△2,020

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成23年３月21 日　至　平成23年12月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額
	建設機材関連事業	レンタル関連事業	住宅機器関連事業	電子機器関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,717,086	10,313,507	6,913,723	2,032,359	24,976,677	―	24,976,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	694,695	892	212,347	89,278	997,213	△997,213	―
計	6,411,781	10,314,400	7,126,071	2,121,638	25,973,891	△997,213	24,976,677
セグメント利益	362,400	935,741	616,621	80,184	1,994,948	―	1,994,948

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成24年３月21 日　至　平成24年12月20日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額
	建設機材関連事業	レンタル関連事業	住宅機器関連事業	電子機器関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,826,403	10,696,048	7,077,352	2,312,842	26,912,646	―	26,912,646
セグメント間の内部売上高又は振替高	910,039	904	249,920	34,651	1,195,515	△1,195,515	―
計	7,736,442	10,696,952	7,327,273	2,347,493	28,108,162	△1,195,515	26,912,646
セグメント利益	669,654	1,305,842	419,711	110,065	2,505,273	―	2,505,273

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

報告セグメントに帰属しない全社資産である売却予定の岩手県岩手郡雫石町の土地において、回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては13,668千円であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。